

平成17年8月24日

国立情報学研究所(NII)

エース級のソフトウェアエンジニア育成を実現する新教育プログラムを開発 ～「サイエンスによる知的ものづくり教育」講座平成17年9月開講!!～

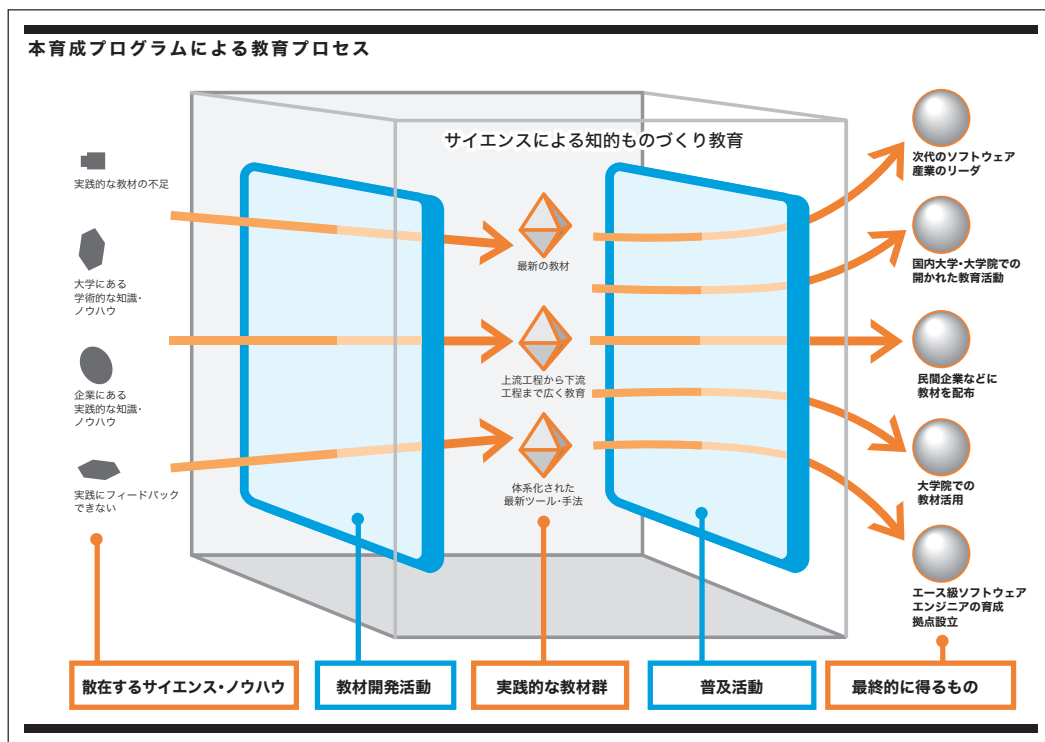
国立情報学研究所(住所:東京都千代田区一ツ橋、以下NII)は本日、エース級のソフトウェアエンジニアを養成する新教育プログラムを開発し、「サイエンスによる知的ものづくり教育」講座として、本年9月より開講することを発表します。

「サイエンスによる知的ものづくり教育」講座は、平成16年度文部科学省科学技術振興調整費により、NIIが民間企業(平成16年度未参加企業 株式会社NTTデータ、株式会社東芝、日本電気株式会社、株式会社日立製作所、株式会社富士通研究所)の協力をえて、開発した新教育プログラムを利用します。本講座では、ソフトウェア開発におけるリーダとなるエース級のソフトウェアエンジニアを育成します。

「サイエンスによる知的ものづくり教育」講座を通じて提供する新教育プログラムは、大学にある学術的な知識・ノウハウと、企業にある実践的な知識・ノウハウを融合させ、「サイエンス」と「ものづくり」を両立できる教育プロセスを有しています。この新教育プログラムを適用することにより、産業界に科学を、大学に実践を提供し、次代のソフトウェア産業のリーダを育成することが可能となります。

平成17年度9月から開講する講座は、「要求分析」「形式仕様記述」「設計モデル検証」「コンポーネントベース開発」「アジャイル開発」などソフトウェア開発の上流工程から下流工程まで広く教育を開始します。講座で利用されるツール・手法は平成16年度末時点で11を数え、世界に類を見ない教育講座となります。また平成17年度以降にも新規教材を開発し、平成18年度には講座数15、習得できるツール・手法が30を超える予定です。

さらにNIIは、本プロジェクトで開発を行った教材を、全国の大学、民間企業などに配布し、開かれた教育活動を今後も積極展開します。将来的には、エース級のソフトウェアエンジニアの育成拠点の設立を目指してまいります。



平成17年8月24日

協賛会社さまからのコメント

株式会社NTTデータ

代表取締役社長 浜口友一 様

このたびは、産学協同による技術者育成講座のスタートを心より歓迎いたします。実践的なビジネスとの融合による教育は、ますます重要性が増してきています。この講座を通じて、ソフトウェア業界の明日を担う技術者が数多く育成され、ひいては産業界の発展につながることを期待しています。

株式会社東芝

研究開発センター所長 有信陸弘 様

近年の組込みソフトウェアの複雑化・大規模化に対して、工学的なソフトウェア開発手法の確立は非常に重要と感じております。このたびの産学連携による先端ソフトウェア技術者講座のスタートを歓迎するとともに、日本の将来を担う技術者の育成を期待します。

日本電気株式会社

システム基盤ソフトウェア開発本部 高島洋典 様

ソフトウェア開発における効率化、コスト低減は非常に重要な課題であり、当社においても開発現場に密着した改善活動を進めている。一方、この分野においても技術革新のスピードは速いが、現場中心ではややもすると新技術への対応が遅れがちである。今回のプロジェクトでは、この新技術への対応をいち早く実現し、現場への展開を可能にする、そういう人材の育成を期待している。

株式会社日立製作所

中央研究所 鈴木教洋 様

弊社では「組込みシステム基盤研究所」を新設し、現場と一体となってソフト品質・開発効率向上を図る研究開発を推進しています。ソフトウェア工学の体系的な習得は必須課題であり、今回の取り組みはまさに企業の現在の要求に応えるものであり、本教育に対する期待は大きく、積極的に参画させて頂きたいと考えます。

富士通研究所

取締役 上原三八 様

当社は教育にたいへん力を入れているが、最新で専門レベルの高い教育の確保が課題の一つとなっている。今回、トップレベルの研究者と実務者が集まって、先端情報技術を習得するための教育教材を作り上げたことは大変価値が高く、今後の展開に期待している。

本件問合せ先

国立情報学研究所 トップ・エス・イープロジェクト

田中秀樹

E-mail : tanakahdk@nii.ac.jp

その他問合せ先

国立情報学研究所(NII:エヌアイアイ)

国際・研究協力部 広報普及課 企画・広報係 担当:小野・早川

〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号

・ 学術総合センタービル18階

TEL:03-4212-2135(直通) FAX:03-4212-2150

e-mail: kouhou@nii.ac.jp

WEB: <http://www.nii.ac.jp/>